

DNTコーティング技報No.25

CONTENTS

- 次代を導く“機能”と“解決力”の探究1

 - 技術報文(Technical Reports)
 - 1. 高耐食溶融めっき鋼板の表面処理と塗膜物性に関する検証2~11
Study of Surface Treatment for Corrosion Resistant Hot dip Galvanized Steel Sheets and Coating Properties
 - 2. ZEB外壁不燃断熱塗装仕様 ZERO-eコート12~18
ZEB Exterior Wall Non-Combustible Insulation Coating Specification: ZERO-e Coat

 - 技術解説(Technical Reviews)
 - 1. 低飛散形送電鉄塔用1コート塗料の開発19~24
Development of a low-spatter, one-coat paint for power transmission towers
 - 2. バイオマスフィラーを用いた環境配慮形塗料の開発25~30
Development of Environment-conscious Type Paints with Biomass Fillers

 - 新商品紹介(New Products)
 - 1. 超厚膜形高遮断エポキシ樹脂塗料「タイエンダー下塗ストロングH-R」31~32
「Taiender Under Coat Strong H-R」
 - 2. 蛍光反射塗料を使用した「避難目安の水位ライン」33~34
「Flood Evacuation Water Level Guide Using Fluorescent Reflective Paint」
 - 3. ウレタンエラストマー被覆材料(海洋構造物用途)「NBコート エラスト#92マリン」システム35~36
「Urethane Elastomer Coating Material「NB COAT ELAST#92 MARINE」System

 - 学協会研究発表・技術講演・論文投稿者名と発表タイトル(2024.7~2025.12)37~38
-



執行役員
技術開発部門長

佐野 秀二

次代を導く“機能”と“解決力”の探究

DNTコーティング技報 No.25 の発刊にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

2001年の創刊以来、四半世紀にわたり本技報を継続して発行することができましたのは、技術発展に日々心血を注いでこられた皆様方の不断のご研鑽と、長年にわたるご支援の賜物であります。ここに改めて深甚なる感謝の意を表します。

今日、世界はかつてない変動期を迎えております。地政学的リスクの高まり、サプライチェーン構造の再編、経済環境の不透明化など、企業を取り巻く環境は大きく揺れ動き、従来の前提が根底から問い直されています。一方で、脱炭素社会・循環型社会の実現は国家的・国際的な最重要課題として加速しており、二酸化炭素排出量削減はいまや全産業に共通する責務と言えます。こうした情勢のもと、コーティング技術に求められる価値は、保護・美観、そして次代の社会基盤を支える“機能”と“解決力”へと質的転換を遂げつつあります。

DNTグループは、様々な社会的要請や課題解決に 대응べく、独自技術の深化はもとより、異分野との連携、先進技術の開発・活用を通じて、新たな価値創造に挑戦し続けてまいります。コーティングの可能性を拡張し、持続可能な未来への確かな道筋を示すことこそ、私たちに課せられた使命であると考えています。

本報では省エネルギー化を実現する断熱コーティング技術、省人化に貢献する省工程高耐久コーティング技術、さらに二酸化炭素が固定化されたバイオマスフィラーの実用化技術などを紹介させていただきます。これらの技術が皆様の価値創造の一助となり、新たな技術革新へと踏み出す一歩を後押しすることができましたら、これに勝る喜びはございません。

今後とも、“機能”と“解決力”を高める技術開発に一層励んでまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。